

## ＜貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係＞

【2022年6月末】

(単位:百万円)

C C 2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第一号 (C C 1)の 参照項目	付表参照番号
<b>(資産の部)</b>			
現金預け金	1,481,382		
コールローン	50,000		
買入金銭債権	1,335		
商品有価証券	-		5-a
金銭の信託	13,555		
有価証券	1,339,957		5-b
貸出金	2,589,093		5-c
外国為替	14,335		
その他資産	45,436		5-d
有形固定資産	29,945		
無形固定資産	10,276	8+9	2
繰延税金資産	5,088		3-a
支払承諾見返	17,799		
貸倒引当金	△ 57,532		
<b>資産の部合計</b>	<b>5,540,673</b>		
<b>(負債の部)</b>			
預金	4,436,810		
コールマネー	407,355		
債券貸借取引受入担保金	298,639		
借入金	94,270		
外国為替	3		
社債	20,000		6
信託勘定借	156		
その他負債	44,998		5-f
賞与引当金	5		
退職給付引当金	232		
役員株式給付引当金	410		
睡眠預金払戻損失引当金	123		
繰延税金負債	-		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,412		3-c
支払承諾	17,799		
<b>負債の部合計</b>	<b>5,322,219</b>		
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	26,673	1a	1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	169,846	2	1-c
自己株式	-	1c	1-d
<b>株主資本合計</b>	<b>207,810</b>		
その他有価証券評価差額金	8,347		
繰延ヘッジ損益	-	11	4
土地再評価差額金	2,296		
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>10,644</b>	<b>3</b>	
<b>純資産の部合計</b>	<b>218,454</b>		
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>5,540,673</b>		

## 《付表》 北國銀行単体

### イ. 株主資本

#### (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
資本金	26,673		1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	169,846		1-c
自己株式	-		1-d
株主資本合計	207,810		

#### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	207,809	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	37,963		1a
うち、利益剰余金の額	169,846		2
うち、自己株式の額(△)	-		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

### ロ. 無形固定資産

#### (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
無形固定資産	10,276		2
上記に係る税効果	-		

#### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	41		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	10,235	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

### ハ. 繰延税金資産

#### (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
繰延税金資産	5,088		3-a
繰延税金負債	-		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,412		3-c
その他の無形資産の税効果勘案分	-		

#### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	5,088	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	5,088		75

## 二. 繰延ヘッジ損益

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	-		4

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	-		11

## ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
商品有価証券	-		5-a
有価証券	1,339,957	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,589,093		5-c
その他資産	45,436	金融派生商品、出資金等を含む	5-d
その他負債	44,998	金融派生商品等を含む	5-f

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	19,202		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	19,202		72
その他金融機関等 (10%超出資)	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株 式に係る調整項目不算入額	-		73

## ヘ. その他資本調達

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2022年6月	備考	参照番号
社債	20,000		6

## (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年6月	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	20,000		46